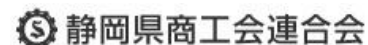


# News Release



県下商工会と一体となり  
小規模企業の支援を行っています

## 【平成 30 年 3 月期 小規模企業景気動向調査報告書】

### 静岡県商工会連合会

本会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このたび平成 30 年 3 月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

#### 1 調査概要

- (1) 調査時点 平成 30 年 3 月 31 日
- (2) 調査対象 県下 38 商工会（うち 35 商工会より回答）【回収率 92%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の 10 業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

#### 2 概要（トピックス）

##### 【製造業、建設業で業績の2極化が進む】

産業全体の業況 DI（景気動向指数・前年同月比）は-5.0（前月-4.5、前年同月-10.6）で、前月比 0.5pt の悪化となった。建設業の業況 DI が 13.5pt 悪化し全体の業況 DI をわずかに下げた。依然として各業種において人手不足などの問題が顕在化しているが、なかでも製造業と建設業については業績の 2 極化が進んでいる。

##### 【製造業】

業況は 4.8（前月 2.7、前年同月-10.2）と前月に比べ 2.1pt の好転を示した。機械金属において、受注が多いが短納期であり、人材不足に関する声も相変わらず多い。

##### 【建設業】

業況は 0.0（前月 13.5、前年同月 0.0）と前月と比べ 13.5pt 悪化した。工事が増加してきたとの声が複数ある一方で、人手不足をあげる声も根強い。

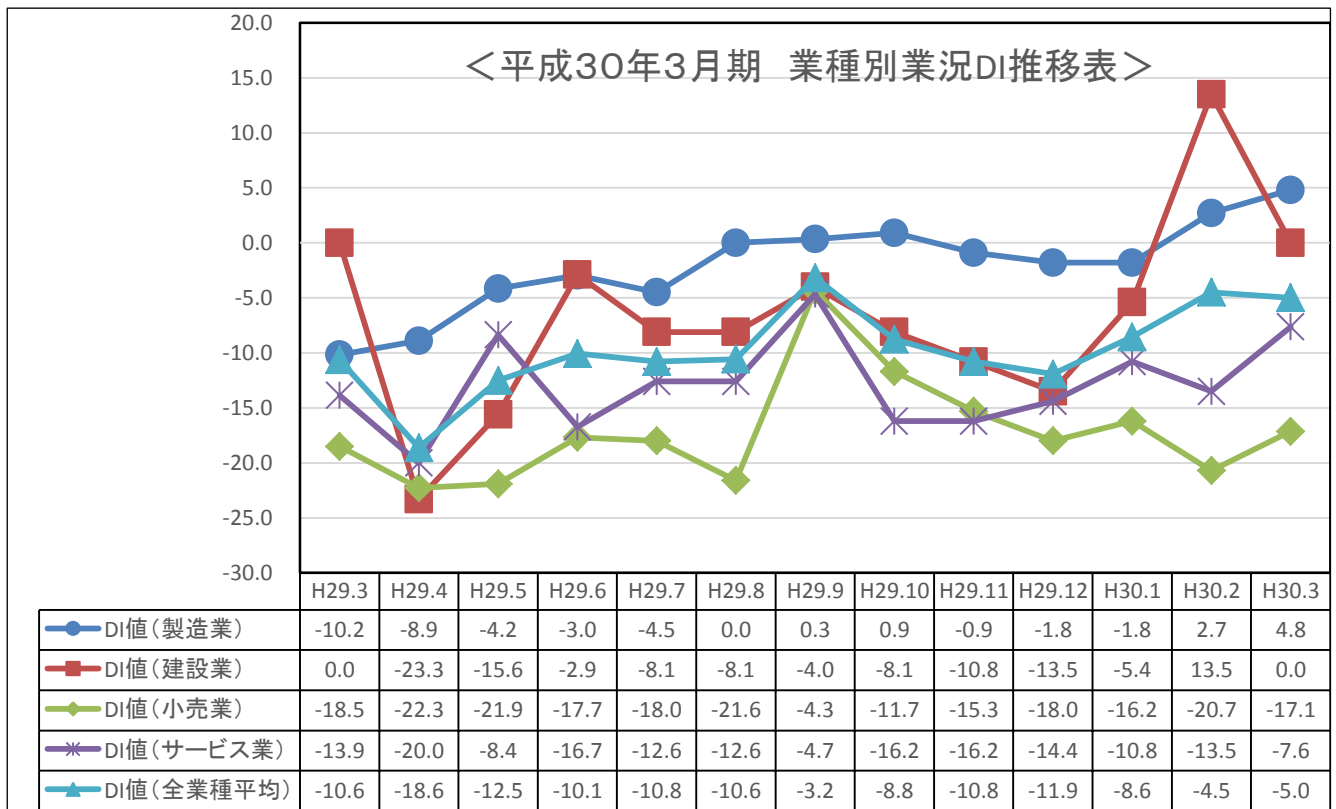
##### 【小売業】

業況は-17.1（前月-20.7、前年同月-18.5）と前月と比べ 3.6pt 好転した。食料品小売業では、高騰していた野菜類の単価が落ち着いてきている模様で、仕入単価の DI 値は 4.5pt 低下した。衣料品小売業については、各種 DI 値をみても厳しい状況が続いている。

##### 【サービス業】

業況は-7.6（前月-13.5、前年同月-13.9）と前月と比べ 5.9pt 好転した。旅館業では、花見シーズンに入ったことで好影響をもたらしたとの声が複数あった。洗濯業の DI 値は軒並み好転、理美容業は決算数字を見ると売上微減ながら所得は少なからずあるとの声が聞かれ、各種 DI 値もほぼ堅調に推移した。

3 本調査に関する問合せ 静岡県商工会連合会 情報・経理課 TEL054-255-8080〔担当：豊田〕



## ＜経営指導員コメント抜粋＞

### 【製造業】(食料品製造業・繊維工業・機械金属業)

- ・新機種立ち上がりによる受注で仕事量は増加してきたとの声も聞くが、相変わらずコストが厳しい状況である。また、機械部品加工においては、受注も増加してきているが、発注が急で納期が短いことから、受注先が大変苦労しているとのことである。(西遠)
- ・昨年に比べ受注が大幅に増加している企業がある一方で、逆の状況も多数みられ、2極化が激しさを増しているように感じる。(伊豆、富士駿東)
- ・人材不足が続いている。(富士駿東、中部、中東遠)

### 【建設業】

- ・人手不足が問題となっている。(伊豆、富士駿東、中部、中東遠、西遠)
- ・年度末建設ラッシュが若干見られる。(中東遠、西遠)
- ・2極化が進んでいる。(西遠)

### 【小売業】(衣料品小売業・食料品小売業・耐久消費財小売業)

- ・制服等については大手の進出、少子化により売上は減少を続けている。
- ・野菜など多くの食品で、価格がやや安定してきている模様。(富士駿東、中部、中東遠)

### 【サービス業】(旅館業・洗濯業・理美容業)

- ・桜まつりシーズンの外国人観光客は本年も多く、観光客の国際化は顕著である。(伊豆)
- ・3月中旬まで突然寒い日もあり、春物の動きが遅かった。取引業者と話をしても、仕事がないクリーニング店が多いと聞く。(中東遠)
- ・決算指導では、昨年より売上微減がほとんどであるが経費も少ない業種で所得も少なからずある。(中部)

小規模企業景気動向調査(平成30年3月末)

1.食料品製造業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-5.7	-13.5	好転
売上	5.7	-5.4	増加
仕入単価	22.8	13.5	上昇
採算	0.0	-24.3	好転
資金繰り	2.9	-16.2	好転

2.繊維工業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-2.8	-2.7	悪化
売上	-8.6	-5.4	減少
仕入単価	8.5	8.1	上昇
採算	-11.4	-8.1	悪化
資金繰り	0.0	-2.7	好転

3.機械金属業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	22.9	24.3	悪化
売上	19.9	27.0	減少
仕入単価	22.8	21.6	上昇
採算	2.9	0.0	好転
資金繰り	8.5	10.8	悪化

4.建設業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	0.0	13.5	悪化
売上	2.9	24.3	減少
仕入単価	20.0	24.3	低下
採算	2.9	10.8	悪化
資金繰り	-2.8	-2.7	悪化

5.衣料品小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-28.6	-27.0	悪化
売上	-28.5	-16.2	減少
仕入単価	8.5	5.4	上昇
採算	-22.9	-18.9	悪化
資金繰り	-22.9	-21.6	悪化

6.食料品小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-11.4	-18.9	好転
売上	-11.4	-8.1	減少
仕入単価	25.8	35.1	低下
採算	-28.6	-37.8	好転
資金繰り	-14.3	-8.1	悪化

7.耐久消費財小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-11.4	-16.2	好転
売上	0.1	-10.8	増加
仕入単価	17.1	21.6	低下
採算	-14.2	-10.8	悪化
資金繰り	-17.2	-13.5	悪化

8.旅館業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	0.0	0.0	不変
売上	-5.7	-5.4	減少
仕入単価	20.0	21.6	低下
採算	-11.4	-10.8	悪化
資金繰り	-11.4	-13.5	好転

9.洗濯業

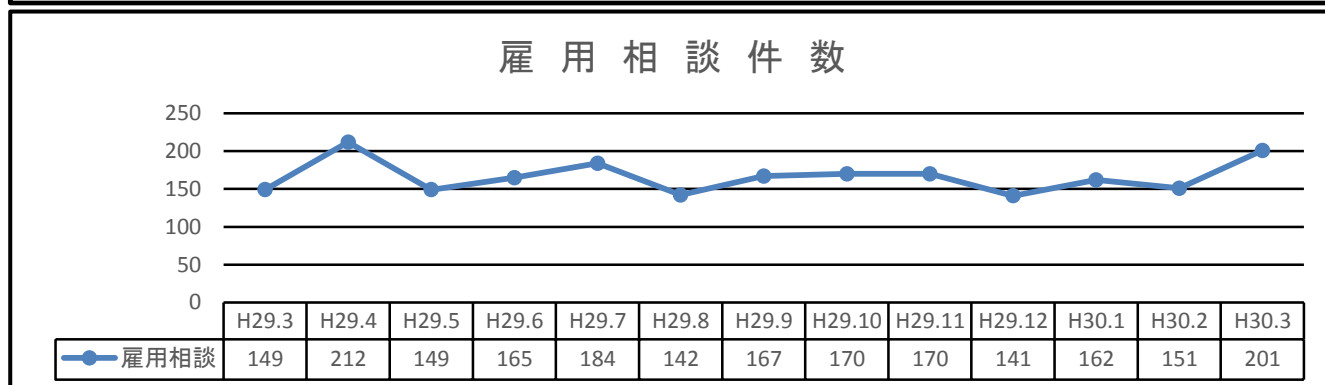
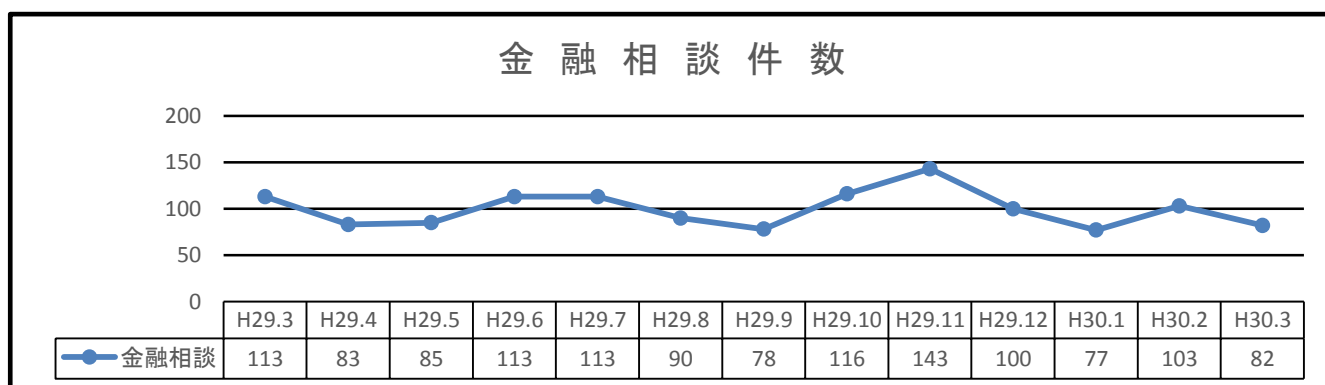
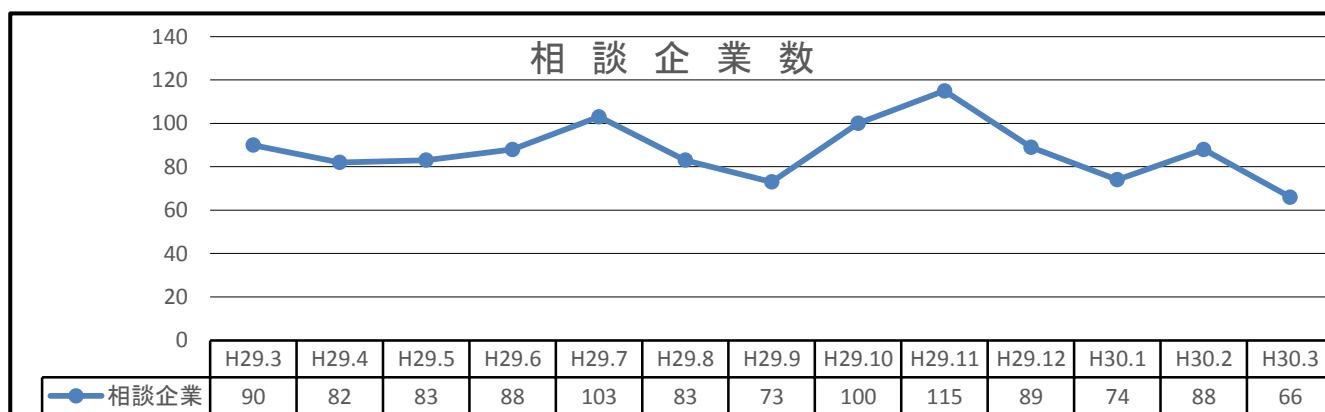
	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-14.3	-24.3	好転
売上	-11.4	-21.6	増加
仕入単価	8.5	8.1	上昇
採算	-11.4	-16.2	好転
資金繰り	-11.4	-13.5	好転

10.理美容業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-8.6	-16.2	好転
売上	-5.7	-16.2	増加
仕入単価	2.9	0.0	上昇
採算	-8.6	-8.1	悪化
資金繰り	-8.6	-16.2	好転

## 金融・雇用相談実績月次報告(平成30年3月期)

内容別内訳 (※1件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント)	今月	前月	前月比
【相談企業数】	66	88	-22
【金融相談件数】	82	103	-21
新規融資(借換えを除く)	41	62	-21
既存債務の借換え	31	32	-1
借入れ条件変更	2	1	1
消費者金融・商工ローン関連	0	0	0
貸し流し・貸し剥がし	0	1	-1
その他	8	7	1
【雇用相談件数】	201	151	50



## 【金融相談】

金融相談件数は、82件と前月(103件)に比べ19件減少した。新規融資に関する相談が41件と、既存融資の借換え(31件)を10件上回っている。

### <経営指導員コメント>

- ・好調な景況をバックに前向きな融資案件が多い。(富士駿東)
- ・運転資金に関する相談がメイン。(中部)

## 【雇用相談】

雇用相談件数は、201件と前月(151件)に比べ50件増加した。年度代わりの退職と採用に関する相談が多かった。

### <経営指導員コメント>

- ・食品製造業において、パート募集しても人が集まらない。(伊豆)
- ・年度末の定期採用と退職に関する相談がメイン。(中部、中東遠)
- ・相変わらずの人手不足は厳しいものがあり、有効な求人方法についての相談が目立つ。

製造業は仕事量の増加により、求人をして、応募がないとの相談が先月同様にある。休日と給与を見直すように指導。最近の若者は、賃金より休日や勤務体系を重要視している傾向があり、年間休日を増加させたり、残業や休日出勤を減少させると応募があったとの報告もあり。ものづくり補助金に取り組みたい企業も複数件あり専門家派遣を利用して支援していく予定。仕事はあるがいい人材がいなため求人をどうやってすればいいのか、病気で長期に休んでいる従業員がおり、その従業員の対応についての相談があった。(西遠)

## 【その他商工会管内に関するコメント】

- ・河津桜まつりは、前年より4.6ポイント下回る約893千人の入込で閉幕。暖冬の影響で開花が早まる予想もあったものの、2月以降の寒気もあり、平年より開花が遅れたことから、観光客の入り込みにも大きく影響した。(伊豆)
- ・東伊豆町の一大イベントである雛のつるし飾りまつり(1月20日～3月31日)の集客来場者数が前年比18.0%減となった。観光客の減少について悪天候の影響が大きく出た。また、前年に比べ広告宣伝にかかる予算を少なくしたためPR不足が直接来場者減に結び付いたように感じた。(伊豆)
- ・トンボロ開きと黄金崎さくらまつりは、好天に恵まれ来場者も多く盛況であった。(伊豆)
- ・市、隣接市、商工会、会議所主催で高校生向け合同企業説明会を開催。会員事業所を含む合計45社の参加に対し、高校生は前年比120名増の353名が参加。労働者不足の影響で、参加希望企業が多かったが会場の都合でお断りした事業者も数社あった。(中東遠)